

2024（令和6）年7月2日

第3連区（近畿6教区）布教団員の皆さまへ

大阪教区教務所長
大阪教区布教団長
仲尾信博

2024（令和6）年度

第3連区 布教使研修会開催〈大阪教区担当〉について（ご案内）

謹啓 慈光照護のもと、益々ご健勝にて布教伝道にご精励のこととお慶び申し上げます。

さて、今般、標記研修会を大阪教区担当にて、下記の通り開催いたしますので、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

－ 開催趣旨 －

住職として門信徒の方々に接し、また、布教使として布教伝道の場にあつて感じますことは、ご参詣くださる皆さまが浄土真宗の仏前の作法や教学的な知識などについては、よくお聞きくださるようになります。しかしながら浄土真宗、ひろくいえば仏教を自身の宗教として、帰依の対象と受け止めておられる方は多いとは言えないと感じます。原因については私たち僧侶、布教使等の伝道技量に問題があることは重々自覚しているつもりです。

しかし、大きな原因と考えられることは、江戸時代以来の檀家制度によって寺院とご門徒が確定的に結びつけられ、所属の寺院、宗旨に対する選択、離脱が認められなかったことによる影響と思われる。そこで仏事にしても、聴聞にしても、伝統的習慣のように受けとめられ、一人ひとりの依りどころ（重要な帰依処）となり得ていないのではと考えられます。

それと共に明治初年以來、昭和20年の敗戦に至るまでの政府の宗教政策も大きな影響を与えていることを忘れてはならないと思います。明治の神仏分離令にはじまる神道国教化より展開する天皇崇拜、国家神道の整備などと、明治憲法下における「信教の自由」のあり方などを正確に知る必要があると考えます。

特に政府が国民に宗教をどのように受けとめさせたか、国家神道、天皇の神聖性を宗教といわず、神道は宗教にあらずと称して、学校教育の中に天皇制の宗教教育を導入し、国民の価値観を天皇崇拜に特化して教育していった経緯を再認識することが大切と考えます。

祝祭日には児童・生徒は登校し、君が代の斉唱に始まり、御真影への拝礼、教育勅語の奉読、学校長式辞、唱歌の斉唱等と、天皇の神聖性が教育されていきました。この教育が親子孫と三代続けば完全な国民の価値観として定着することは容易に理解できます。その結果が「召集令状」一枚で個人的事情や判断は許されず、戦地に趣き殺し、殺されることを名誉とする国民意識が成立したと言えます。誤った宗教教育が成功した悲しい例といわねばなりません。

これに対して、宗教の自由は従来への先祖祭祀における形式的側面に限って認められたのが実際でした。この影響は現代においても宗教とは先祖祭祀の形式的なものとする思考として生きています。そこで、このような形式的なものは必要ないと判断すれば形式的宗教からも離れていくのが自然の成り行きでしょう。住居の移転が今までの形式的宗教との決別のタイミングとなっているのが昨今の寺院の置かれている現状ではないかと思われます。このような状況を踏まえて一人ひとりの宗教としての布教をめざしてゆくべきではないかと提言させていただきます。

－ 開催要項 －

- ◇ 期 日 2024（令和6）年 8月26日（月）～ 27日（火）1泊2日
- ◇ テーマ 伝える伝道から伝わる伝道へ
- ◇ サブテーマ 教育と宗教 ～ 伝道の出発点 ～

◇ 会 場 シティプラザ大阪 《周辺地図裏面参照》
〒540-0029 大阪市中央区本町橋 2-31 TEL：06-6947-7702

◇ 講 師 赤松 徹眞 師（本願寺史料研究所所長・龍谷大学前学長）
天岸 浄圓 師（行信教校 校長・大阪教区 東住吉組 西光寺住職）
安部 恵証 師（布教団連合同朋研修講師・備後教区 三次組 善照寺）

◇ 日 程

8月26日（月）		8月27日（火）	
13：00	受付	08：30	チェックアウト（各自）
13：30	開会式	09：00	晨朝勤行
14：00	講 義 講師：赤松徹眞 師 （90分）	09：30	・布教実演：大阪教区 『み教えと差別の現実』（60分） 差別表現からの学び 障害者差別について 講師：安部恵証 師
15：30	休 憩（10分）	10：30	休 憩（10分）
15：40	対 談（60分） 赤松徹眞 師・天岸浄圓 師	10：40	まとめの法話（60分） 講師：天岸浄圓 師
16：40	休 憩（10分）	11：40	休 憩（5分）
16：50	質疑応答（20分）	11：45	閉会式
17：10	休 憩（5分）	12：00	昼 食・散 会
17：15	日没勤行 ・布教実演：兵庫教区		
17：40	今後の日程説明		
18：10	夕食懇親会 開始		
20：10	夕食懇親会 終了／宿泊		

◇ 参加費 お1人 20,000円（宿泊費・懇親会費・資料代など含む）

◇ 服 装 布 袍・輪袈裟・単念珠・洋 服

◇ 持 参 品 冊子「み教えと差別の現実」・筆記用具・その他必要と思われるもの
※冊子について、お持ちの方は、ご持参ください。

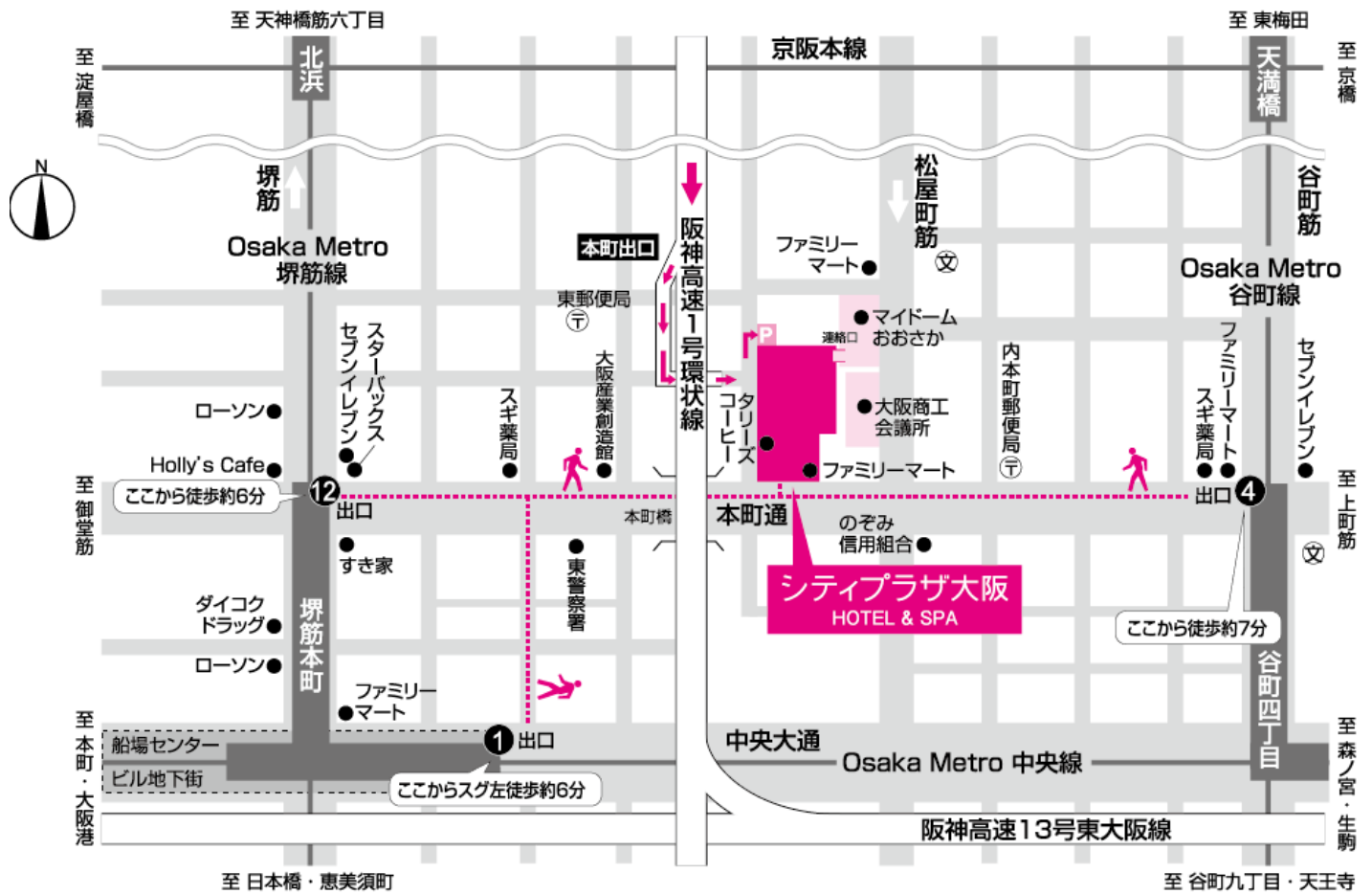
◇ 申込方法 7月31日（水）までに、下記の何れかの方法にて、お申し込みください。



- ①別紙申込書に必要事項をご記入の上、参加費を添えて、各教区布教団事務局までお申し込みください。
- ②左記、QRコードからお申し込みください。参加費については、期日までに各教区布教団事務局までお申し込みください。
※ 直前のキャンセルは、返金できないことがございます。ご了承ください。

◇ お問い合わせ 大阪教区布教団 担当：竹村 隆道【電話：06-6261-6796】
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-3 本願寺津村別院内
以 上

● 周辺地図 ●



〈アクセス〉

- Osaka Metro（地下鉄）堺筋線・中央線 「堺筋本町駅」 1 又は 12 号出口より徒歩 6 分
- Osaka Metro（地下鉄）谷町線 「谷町四丁目駅」 4 号出口より徒歩 8 分

• お車をご利用の場合

阪神高速道路 1 号環状線本町出口（右側車線が出口）より左折、出口側からすぐ。

* 駐車場 ホテル地下階 170 台 タイムズ 24（有 料）

※バイクを駐車していただけるスペースはございません。

公共交通機関、またはお車で、お越してください。

他連区（第3連区以外）の布教団員の皆さまへ

今般、第3連区 布教使研修会を大阪教区担当にて開催いたします。
他連区の皆さまには、下記要項にてご聴講のご案内を申し上げます。

記

1. 開催方法 オンラインツール「ZOOM」を使用し、ライブ配信いたします。
 ※配信は、各講師の講義（聴講のみ）となります。
 ※後日配信は、いたしません。

2. 参加費 一律：各教区 10,000円
 ※各教区の会場にて、ご聴講ください。（複数名可）

3. 振込先 千葉銀行 大阪支店 普通
 □座番号：3022473 □座名：大阪教区教務所

 ※研修会当日までに、〇〇教区「第3連区 布教使研修会 参加費」と
 通信欄に記入いただき、ご送金ください。

4. 申込方法 ① 各教区布教団担当者より、8月16日（金）までに、下記QRコード
 からお申し込みください。

 ② 各教区からお申し込みのあったメールアドレスに、当日までに ZOOM の
 URL を送信させていただきます。

5. お問い合わせ 大阪教区布教団 担当：竹村 隆道
 〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-3 本願寺津村別院内
 Tel：06-6261-6796 FAX：06-6261-6735
 E-mail：takemura-t@kitamido.or.jp

以 上